

住宅用 太陽光発電システム

静市1号地

発電量シミュレーション

太陽光発電で光熱費を節約

年間推定発電量 5,367 kWh/年

年間推定発電金額 130,803 円/年

[内訳] 自家消費分 1 37,995 円/年
売電する分 2 92,808 円/年

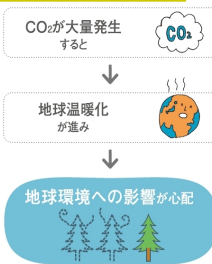
- 1 発電し自家消費した分の単価(税込)を 25.33 円/kWh にて計算
2019年4月1日現在の電力単価です。ご契約の電気料金に合わせて変更をお願いします。
- 2 発電し売電した分の単価(税込)を 24.0 円/kWh にて計算

自家消費電力量を 1,500 kWh/年として計算しております。
自家消費電力量は、ライフスタイルによって異なります。
自家消費電力量が変わると、金額換算も変わります。

環境貢献度

いまこそクリーンエネルギーへ

石油削減量 3 1,218 リットル/年
CO2削減効果 4 2,906 kg-CO2/年
スギ本数換算 5 208 本
森林面積換算 6 8,138 m²

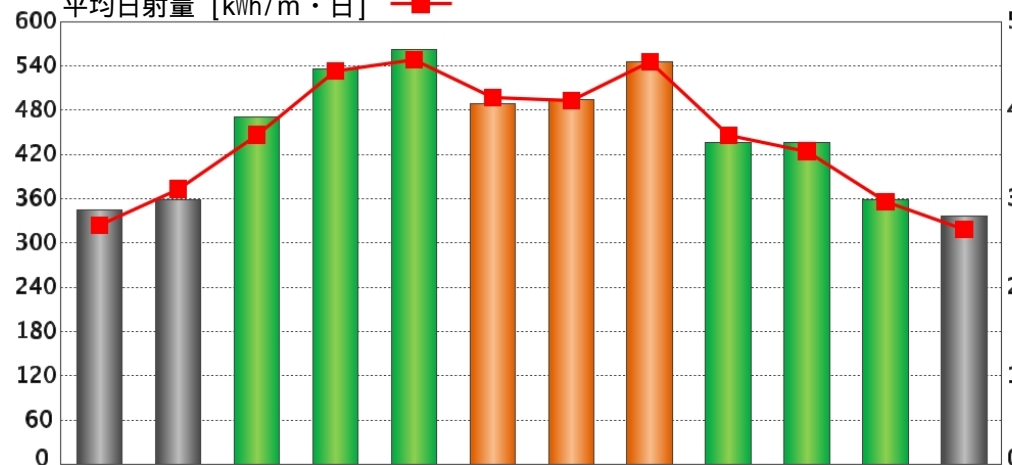


- 3 石油削減量は「NEDO導入ガイドブック」より算出しています。
- 4 CO2削減効果は「太陽光発電の調査研究」を基に算出しています。
- 5 スギ1本あたり14kgのCO2吸収量(環境省・林野省資料より算出)
- 6 森林1haあたり0.974t-C/ha吸収量(「NEDO導入ガイドブック」より算出)

シミュレーション結果の太陽光発電システム条件

気象観測地点 京都 (京都) 緯度 35.02° 経度 135.73°
太陽電池容量 4.65kW 245W × 19枚
方位 勾配(角度) 太陽電池容量
第1面 南南西 4寸 4,655W

月別推定発電量[kWh/月] 12月~2月 3~5月、9~11月 6~8月
平均日射量[kWh/m²・日] 12月~2月 3~5月、9~11月 6~8月



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平均日射量 [kWh/m ² ・日]	2.698	3.108	3.719	4.442	4.57	4.139	4.102	4.544	3.713	3.535	2.964	2.65
推定発電量 [kWh/月]	345	358	471	536	562	488	494	545	436	436	359	337

発電量は、平均日射量データとしてNEDO/(財)日本気象協会「日射関連データの作成調査」の値を用い、システムの各損失を考慮して算出したものです。また、発電量の金額換算も記載の単価で算出したものであり、気象条件や設置条件、電力単価等により、実際の発電量、発電金額と異なる場合があります。発電量シミュレーションは、影・積雪・経年劣化・出力抑制・力率一定制御などによる影響は考慮していません。JIS C 8907:2005「太陽光発電システムの発電電力量推定方法」に基づく各数値

- ・温度補正係数 : 太陽電池モジュール「HIT」の温度特性とMONSOLA-11のそれぞれ地域の月別日平均気温と加重平均太陽電池モジュール温度上昇: 21.5 (屋根置き形の場合)から算出
 - ・インバータ実効効率 : 5.5~4.0% (パワーコンディショナにより異なります。)
 - ・総合設計係数 : 0.93 (総合設計係数からインバータ実効効率、温度補正係数を除く)
昇圧回路接続箱を用いた場合、約1%のロス率が発生する場合があります。
- 発電量シミュレーション = 月別推定発電量の合計 (温度補正係数 × インバータ実効効率 × 総合設計係数 × ピークカットのロス率 × 太陽電池容量 × 月平均日射量データ)

ピークカットロス率の差は日射の強さ、設置条件(方位・角度・周辺環境)、地域差、及び温度条件により±4.5%程度の差がでる場合があります。
実使用時の出力(発電電力)は日射の強さ、設置条件(方位・角度・周辺環境)、地域差、及び温度条件により異なります。
発電電力は最大でも太陽電池容量の70~80%程度になります。